

主催：慶應義塾大学医学部・慶應義塾大学病院

共催：慶應義塾大学関連病院会・慶應医師会

XXXX-231030-1-331-13-01



日本専門医機構認定共通講習

KMA医療倫理講演会

日時 2023年10月30日(月) 場所 慶應義塾大学信濃町キャンパス
18:30 - 19:30 第2校舎講堂 (第2校舎4階)

定員 200名 (申し込み順)

※原則、途中参加・退室不可

☆定員に達した場合、申し込みを締め切ります☆

参加対象：研修医・専修医・指導医（専門医）（学生・大学院生も可）

日本専門医機構認定共通講習（新規・更新） 医療倫理 1単位
（共通講習単位認定対象：専修医以上の医師）

開会の挨拶 慶應義塾大学医学部専修医研修センター長 平形道人 教授

医療技術の進歩と命の重さについて

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 田中 守 教授

司会 慶應義塾大学医学部専修医研修センター員 内田 浩 専任講師

ヒトの生命は、試験管ベビーの誕生以降、神秘的なものからその誕生が顕微鏡下で観察される細胞の塊へと変化した。次世代シーケンサー技術を用いた全ゲノム解析や NIPT などが可能になるに従って、一般の産科臨床の場面において、科学的に可能な行為とその是非が問われる場面が日々増えて来ている。本講演によって、生命誕生の場面に関わる最先端の科学技術がもたらす倫理的な問題を理解し、我々一人一人が考えるべき光と影の部分を考える端緒となる事を期待している。

参加希望の方、共通講習単位(新規・更新)を希望の方は 下記のURLから事前にご登録ください。(前日までの申し込みを推奨いたします)

<https://forms.gle/m3ghtfasHqHchiqy5>

問い合わせ：専修医研修センター事務室
(med-srk-center@adst.keio.ac.jp)
慶應義塾大学医学部キャンパスマップ
<http://www.med.keio.ac.jp/maps/>